

* 森林面積及び森林率

都道府県名	森林面積 (万ha)	森林率 (%)
北海道	553.8	70.6
青森	63.4	66.0
岩手	117.4	76.8
宮城	41.8	57.4
秋田	83.9	72.3
山形	66.7	71.5
福島	97.2	70.5
茨城	18.9	31.0
栃木	35.3	55.1
群馬	42.3	66.5
埼玉	12.2	32.1
千葉	16.2	31.4
東京	8.0	36.6
神奈川	9.5	39.3
新潟	86.2	68.5
富山	28.4	66.9
石川	28.6	68.3
福井	31.2	74.4
山梨	34.8	77.9
長野	106.0	78.2
岐阜	86.6	81.5
静岡	50.2	64.5
愛知	22.0	42.6
三重	37.3	64.6
滋賀	20.5	51.0
京都	34.3	74.4
大阪	5.8	30.6
兵庫	56.2	66.9
奈良	28.4	76.9
和歌山	36.4	77.0
鳥取	25.8	73.6
島根	52.6	78.4
岡山	48.4	68.0
広島	61.3	72.3
山口	43.9	71.8
徳島	31.2	75.3
香川	8.8	46.9
愛媛	40.1	70.6
高知	59.9	84.3
福岡	22.2	44.6
佐賀	11.1	45.5
長崎	24.3	59.2
熊本	46.6	62.9
大分	45.3	71.5
宮崎	58.9	76.2
鹿児島	59.0	64.2
沖縄	10.5	46.2
合計	2509.7	67.3

(2007年農林水産省調べ)

かく植林して育てた樹木を放置しておくということは、農家の人が苦勞して栽培した農作物を、収穫もしないで腐らせてしまうようなものである。余りにももったいない話ではないか。食料自給率を高める問題もさることながら、木材自給率の向上を図ることもこれからの課題だと言えよう。

森林資源に恵まれている日本、 だが木材の自給率はわずか二〇%

日本の国土は農地や宅地、森林、道路、河川、原野などからなるが、総面積の約三分の二に当たる六七・二%が森林地帯である(二〇〇七年現在)。この数値からも明らかなように、日本は世界でも有数の森林大国で、先進諸国の中では森林率(国土面積に占める森林の比率)がフィリピンに次いで二番目に高い。世界の森林率が約三〇%に過ぎないから、日本がいかに森林に恵まれた国であるかが分かる。日本は山国であり、世界的にみても多雨地帯、すなわち樹木がよく育つ環境にある。それが森林率の高さにつながっている。

これだけ森林資源に恵まれている国だから、木材の自給率はさぞ高いだろうと思われがちだが、実はそうではない。木材の約八〇%を外国からの輸入に依存している。要するに、日本は

森林資源に恵まれた国であるにもかかわらず、その豊富な森林が有効に使われていないのである。

日本は戦後の復興に際して多くの木材を必要としていた。ところが国土は戦争で荒れ果てていたため、森林の需要に供給が追いつかない。そこで政府は、拡大造林政策を打ち出して積極的に植林を行った。その甲斐あって、植林した樹木は順調に育っていった。日本の森林の約四〇%が植林によるものである。政府がいかに植林に力を注いできたかだ。だが、樹木が成熟するまでには数十年の歳月を要する。その間に外国から安い木材が輸入されるようになり、日本の森林が十分に活用されることもなく、放置されたままの森林が多くなってしまったのである。

人工林のほとんどは針葉樹林だ。針葉樹は成長が早く、建築資材としての利用価値が高いからである。しかし、先月号で紹介したように、植林したスギから大量のスギ花粉が飛散し、スギ花粉症で多くの人々を悩ませることになった。森林面積は広大な北海道が五百五十三万八千haで圧倒的に広く、日本の森林面積の二二・一%を

占めている。続いて岩手(百十七万四千ha)、長野(百六・〇万ha)、福島(九十七万二千ha)、岐阜(八十六万六千ha)、新潟(八十六万六千ha)、秋田(八十三万九千ha)というように、面積の広い県が森林面積も広い。しかし森林率となると、やや意外に感じるが四国の高知県が八四・三%で最も高いのだ。以下、岐阜(八一・五%)、島根(七八・四%)、長野(七八・二%)の順。逆に最も森林率が低いのは大阪府の三〇・六%。次いで茨城(三一・〇%)、千葉(三一・四%)、埼玉(三二・一%)、東京(三六・六%)、神奈川(三九・三%)と続く。大都市圏及びその周辺で森林率の低いことが分かる。

人工林の比率は佐賀県が六六・七%で最も高い。沖縄県は森林率も四六・二%と低いけど、人工林比率は更に低く、わずか一一・四%にとどまっている。これは沖縄県が長い間、アメリカ軍に占領されていたという政治的な事情によるものだ。それが幸いして、沖縄県では花粉症を患う人がほとんどいない。

日本は森林資源に恵まれている国なのだから、それをもっと有効に活用すべきだろう。せっ